

# 2014年12月期 第3四半期決算説明会



**ヤマハ発動機株式会社**  
2014年11月6日

# 本日ご説明する内容

## 2014年12月期 第3四半期決算

### 上席執行役員 墨岡 良一

- 業績予想について

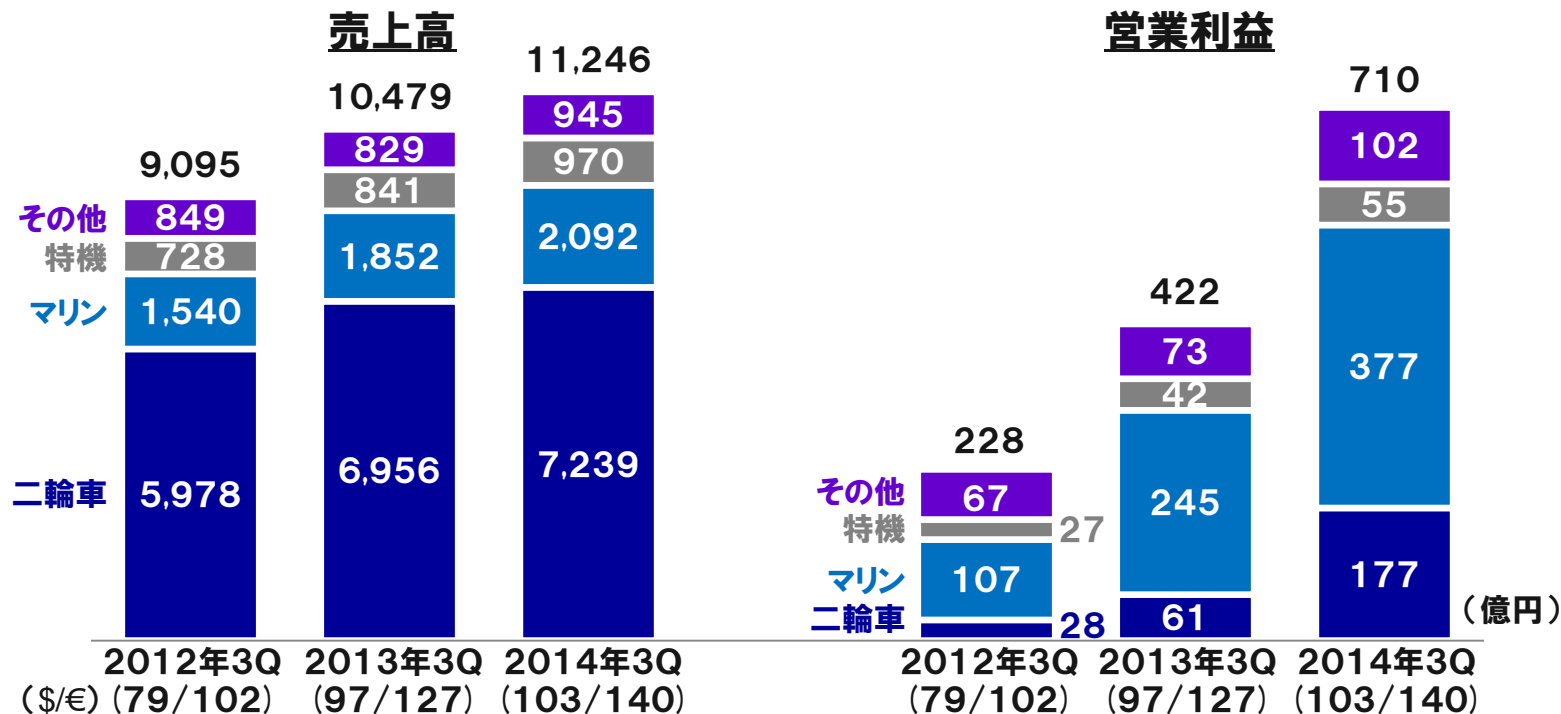
この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。

- 全事業部門の改善進み、前年比で増収・増益となる。

（億円）	9ヶ月（1月～9月）				年間（8/5）
	12年	13年	14年		14年
	実績	実績	実績	対前年比	予想
売上高	9,095	10,479	11,246	+7.3%	15,000
営業利益	228	422	710	+68.4%	830
営業利益率	2.5%	4.0%	6.3%	+2.3pt	5.5%
経常利益	280	428	755	+76.1%	850
当期純利益	143	263	525	+99.2%	500

# 事業別 売上高・営業利益 (3Q)

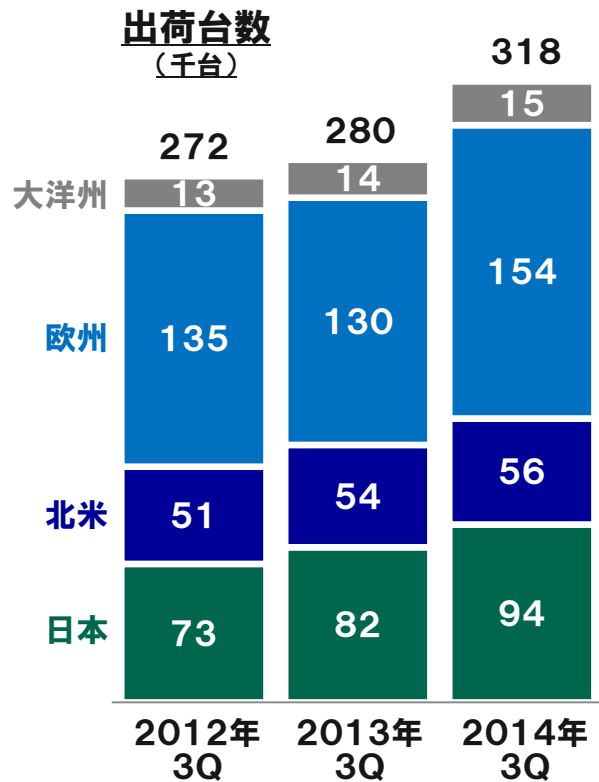
- 二輪車: 先進国の販売増加、新興国の収益改善。
- マリン: 各商品の販売増加・船外機の大型化により、収益拡大。
- 特機・その他: ROV・PAS 新商品効果、IM販売増加。
- 為替影響: 先進国通貨高 = 新興国通貨安、通貨安へ取り組む。



※ その他: 産業用機械・ロボット含む

# 二輪車事業：先進国市場

- 総需要回復続く中、新商品効果で販売増加・シェア上昇。
- 欧州・日本市場で、TRICITY 販売開始。



TRICITY



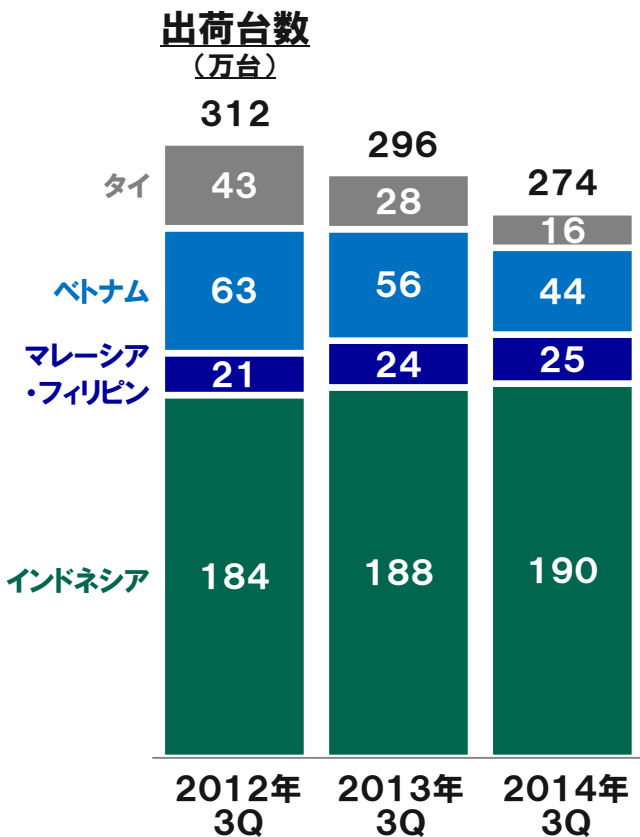
MT-07



MAJESTY S

# 二輪車事業：アセアン市場

- 次世代PFモデル（BLUE CORE）・グローバルモデルの市場投入開始。  
第4四半期以降、各国展開を順次進め、ブランド・商品競争力を刷新する。



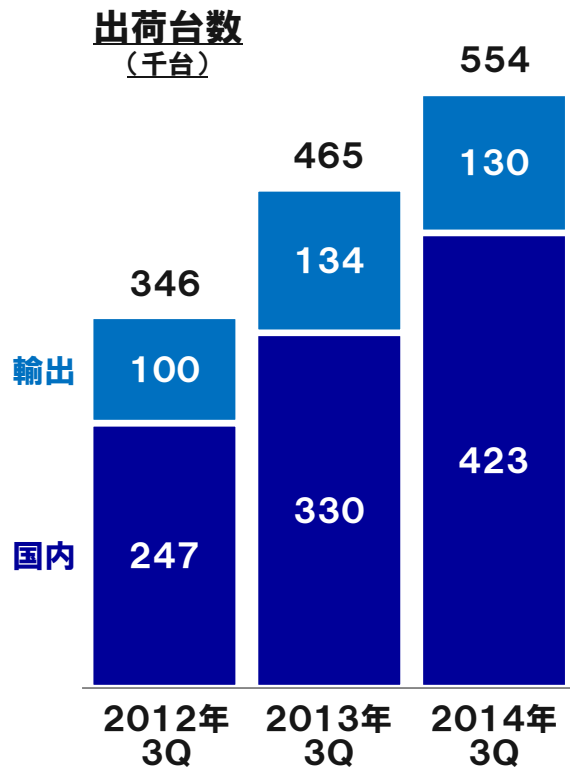
YZF-R25



Nozza Grande

# 二輪車事業：インド市場

- 国内：総需要拡大続く中、新商品効果で販売増加・シェア上昇。
- 輸出：概ね、前年並みで推移中。

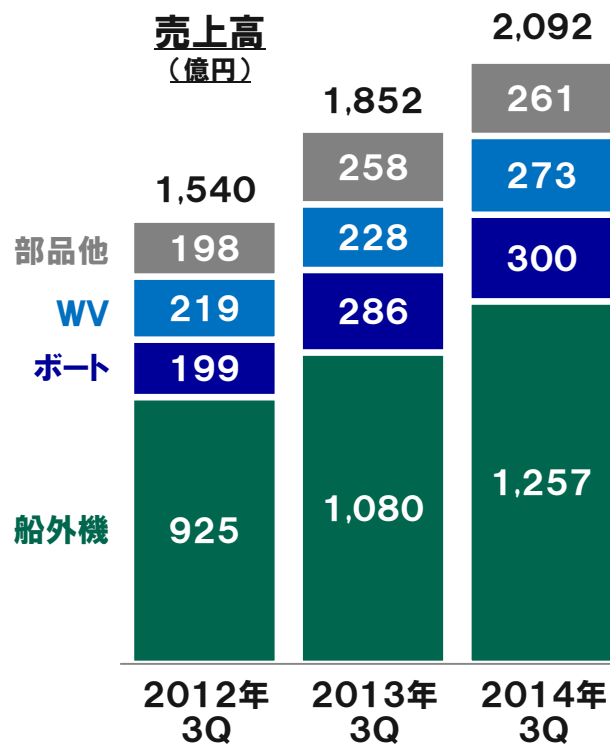


FZ-S FI



CYGNUS α

- 船外機：北米市場で販売増加、大型化進む。
- ボート： スポーツボート（24 FT）のフルモデルチェンジ発表。
- WV： 新商品投入効果により販売増加。



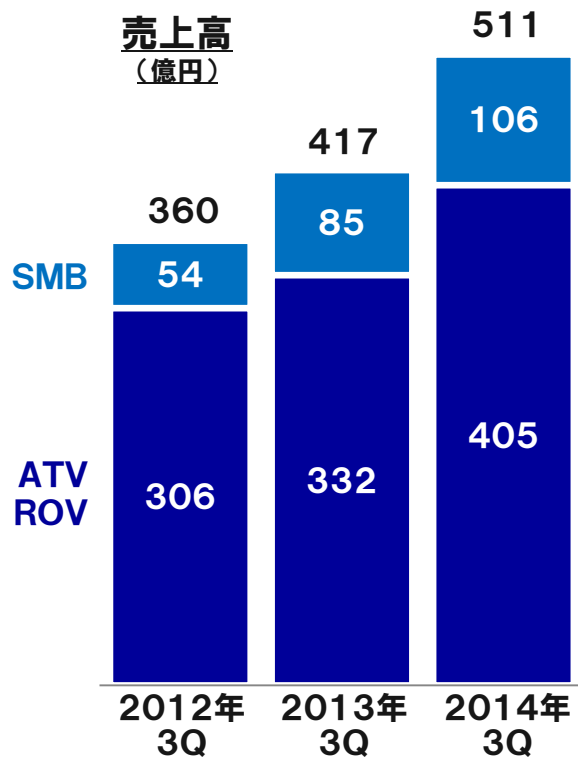
AR240 High Output



VX Deluxe



- ROV: VIKING VI 市場投入により、販売増加。
- SMB: 北米市場で販売増加、ロシア市場で経済影響により販売減少。



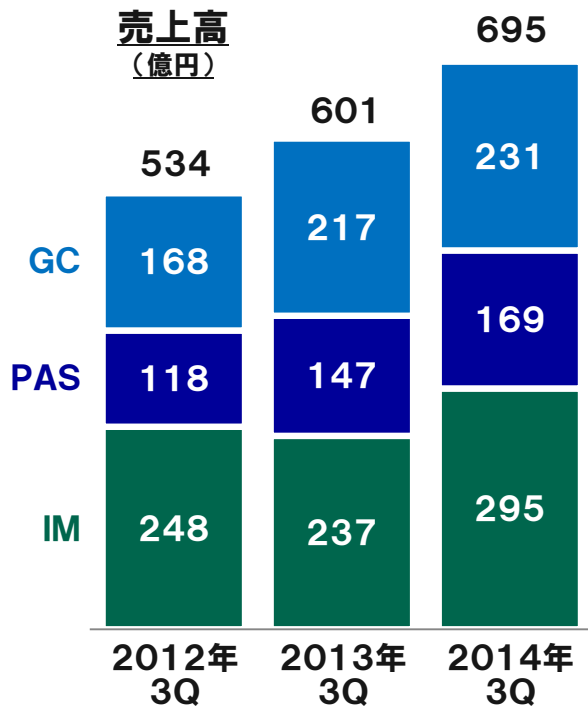
SR Viper R-TX



VIKING VI

# その他の事業

- IM: 設備投資需要回復の中、新商品効果で販売増加。
- PAS: (国内)新商品効果 (欧州)商品力・提携先拡大で、販売増加。
- GC: 個人向け販売増により、北米販売増加。



Z:LEX YSM20



PAS SION

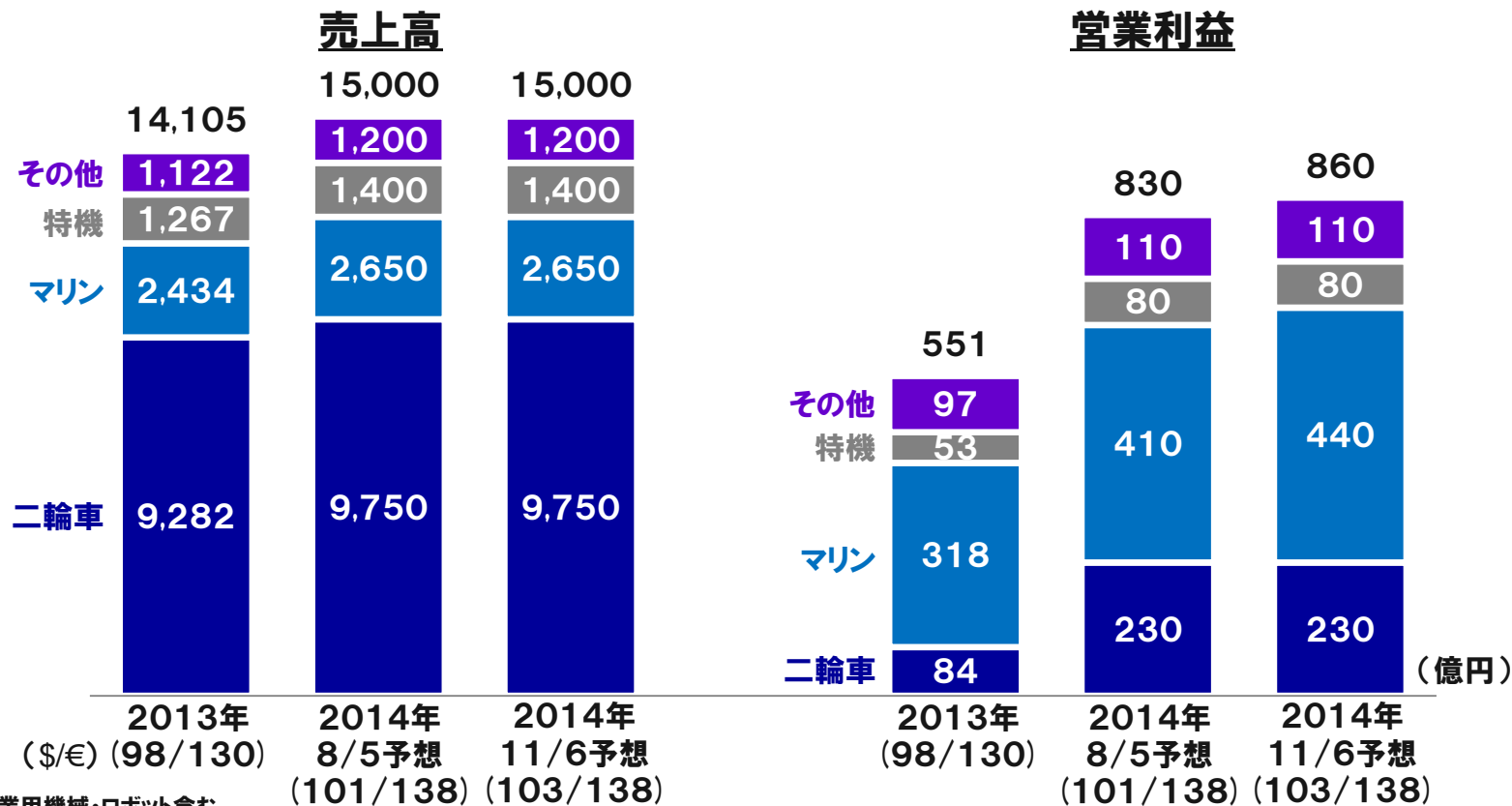
# 経営業績（年間予想）

- 業績：売上高は前回予想通り、各利益を上方修正。
- 配当：29円 ⇒ 35円に増配。

（億円）	2013年 実績	2014年 8/5予想	2014年 11/6予想
売上高	14,105	15,000	15,000
営業利益	551	830	860
営業利益率	3.9%	5.5%	5.7%
経常利益	601	850	910
当期純利益	441	500	600
為替レート (\$/€)	98円/130円	101円/138円 (下期): \$100円/€135円	103円/138円 (4Q): \$105円/€135円
配当金	26円	29円	35円

# 事業別 売上高・営業利益（年間予想）

- 売上高： 全事業部門で、前回予想通り。
- 営業利益： マリン事業で、前回予想より増益（利益率向上）。



※ その他：産業用機械・ロボット含む



**YAMAHA**

*Revs Your Heart*

# 事業別 売上高・営業利益（3Q）

## 売上高（億円）

	3ヶ月（7月～9月）		9ヶ月（1月～9月）	
	13年実績	14年実績	13年実績	14年実績
二輪車	2,287	2,425	6,956	7,239
マリン	537	584	1,852	2,092
特機	341	360	841	970
その他	285	316	829	945
<b>合計</b>	<b>3,451</b>	<b>3,686</b>	<b>10,479</b>	<b>11,246</b>

## 営業利益（億円）

二輪車	25	64	61	177
マリン	30	99	245	377
特機	38	22	42	55
その他	27	34	73	102
<b>合計</b>	<b>119</b>	<b>219</b>	<b>422</b>	<b>710</b>

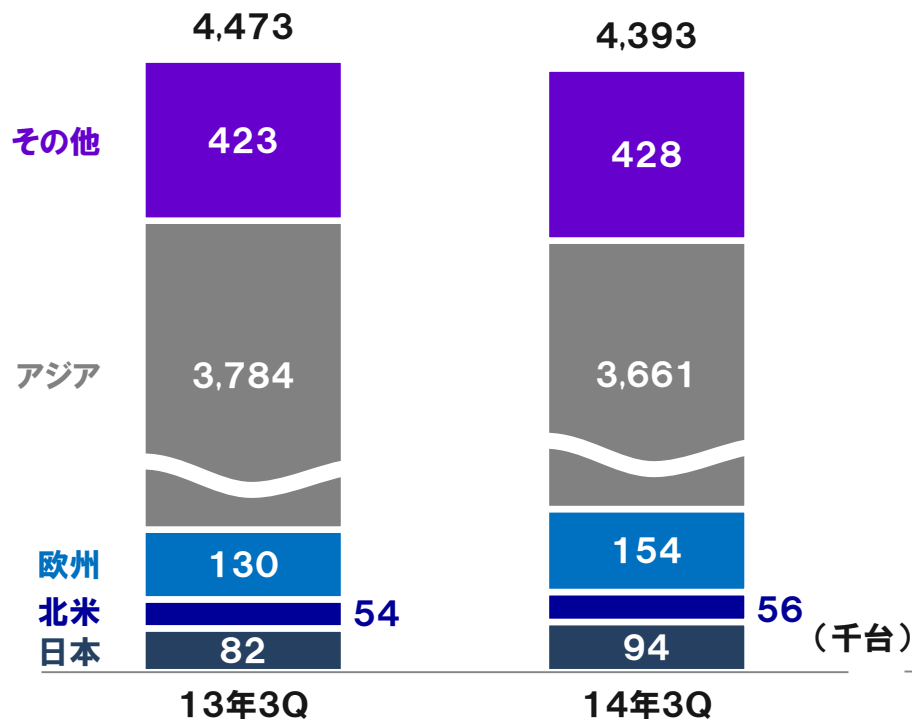
## 営業利益率（％）

二輪車	1.1	2.7	0.9	2.4
マリン	5.6	17.0	13.3	18.0
特機	11.0	6.0	5.0	5.7
その他	9.4	10.7	8.8	10.8
<b>合計</b>	<b>3.5</b>	<b>5.9</b>	<b>4.0</b>	<b>6.3</b>

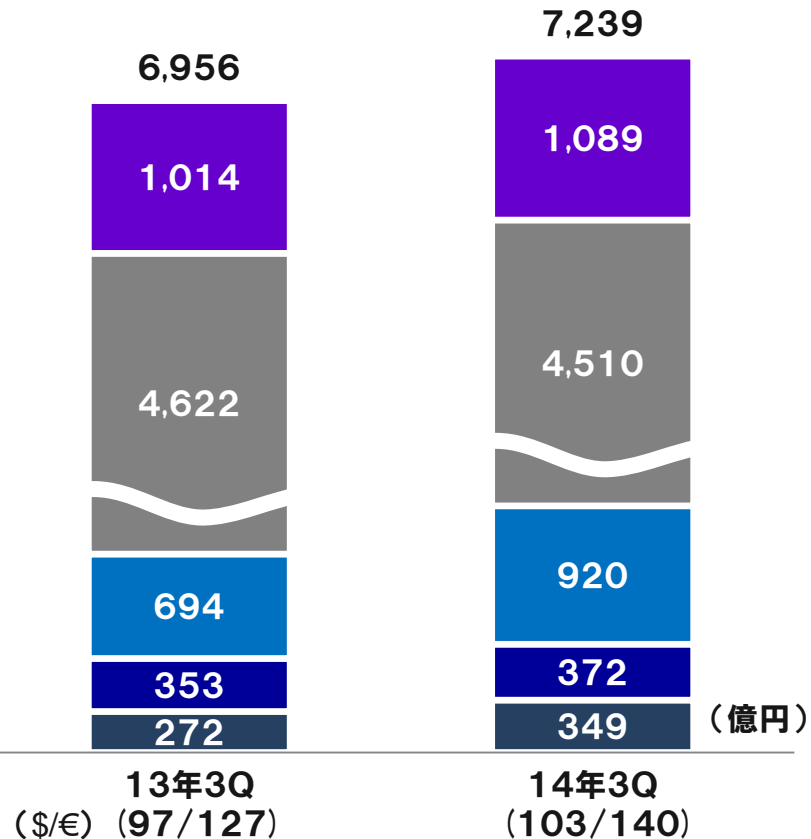
# 二輪車販売台数・売上高（3Q）



## 出荷台数



## 売上高



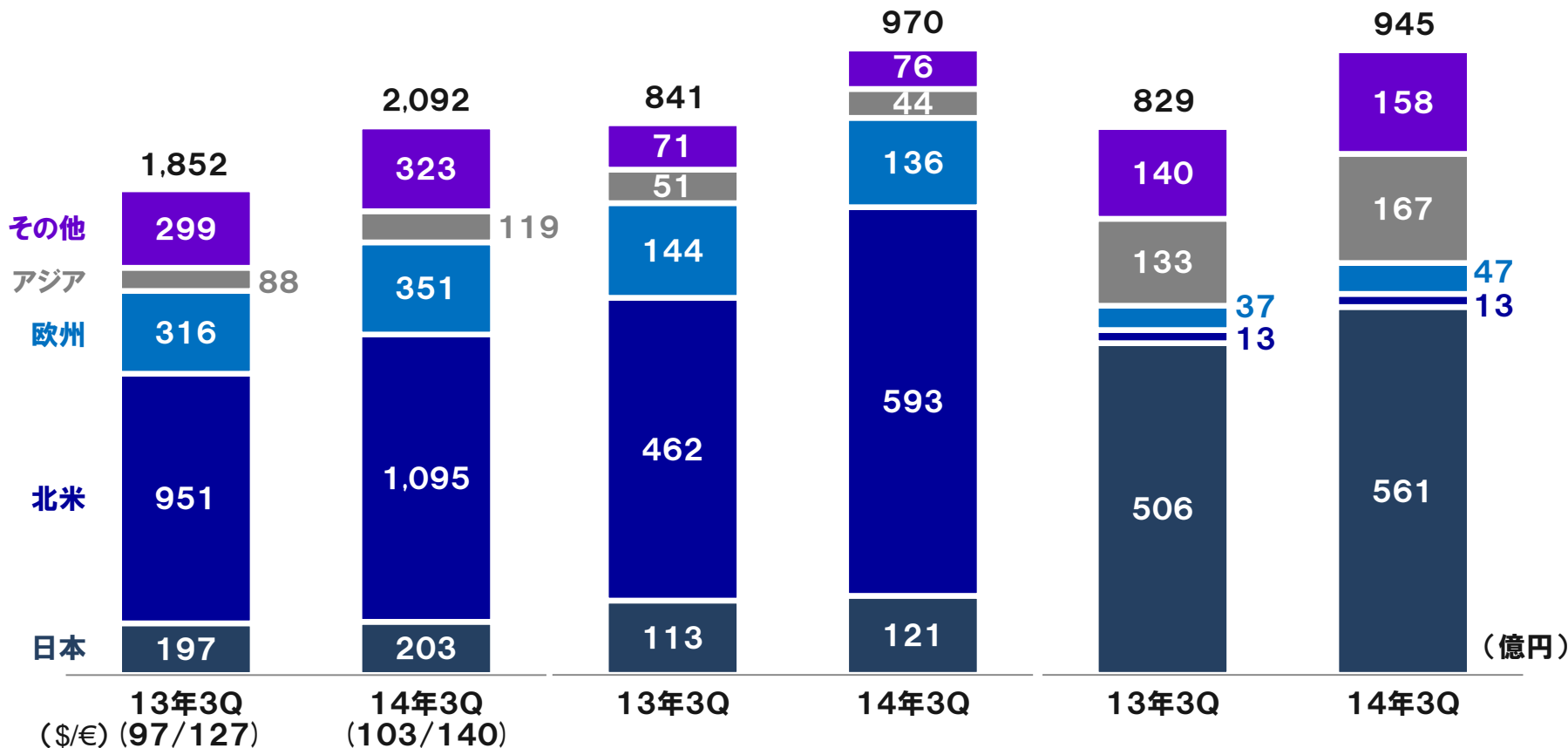
# マリン・特機・その他 売上高 (3Q)



## マリン

## 特機

## その他



※ その他: 産業用機械・ロボット含む



# 為替影響（対前年）

(億円)	3Q (9ヶ月)				年間予想			
	US\$	EURO	その他	合計	US\$	EURO	その他	合計
本社の輸出入にかかる為替影響	68	31	△6	93	82	28	△8	103
為替による仕入影響（海外子会社）	0	0	△100	△100	0	0	△111	△111
粗利益の換算影響（海外子会社）	24	21	△17	28	30	21	△12	38
販管費の換算影響（海外子会社）	△17	△18	11	△25	△22	△18	7	△33
<b>営業利益への為替影響</b>	<b>74</b>	<b>34</b>	<b>△113</b>	<b>△4</b>	<b>90</b>	<b>31</b>	<b>△124</b>	<b>△3</b>

## 為替感応度

1円の変動が営業利益

に与える影響額

US\$ 11億円  
EURO 3億円

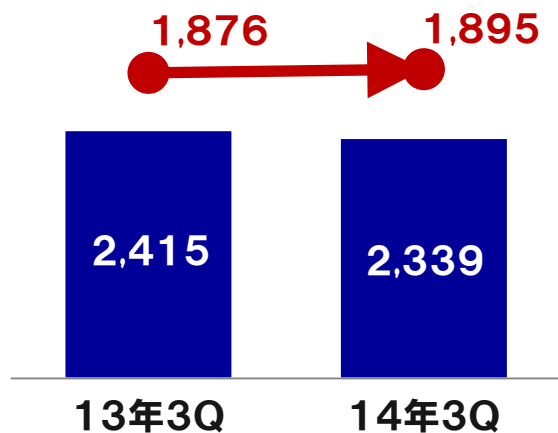
US\$ 15億円  
EURO 4億円

(億円)

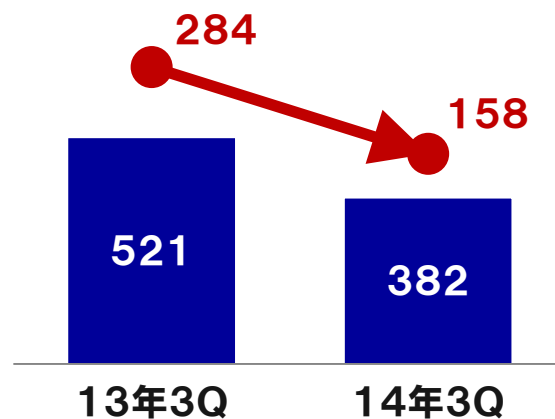
	13年3Q 実績	14年3Q 実績
設備投資	347	401
減価償却費	266	273
研究開発費	558	611
有利子負債	3,510	3,605
(うち販売金融分)	1,386	1,596

# アジア主要国 販売状況 (3Q)

## インドネシア (YIMM)



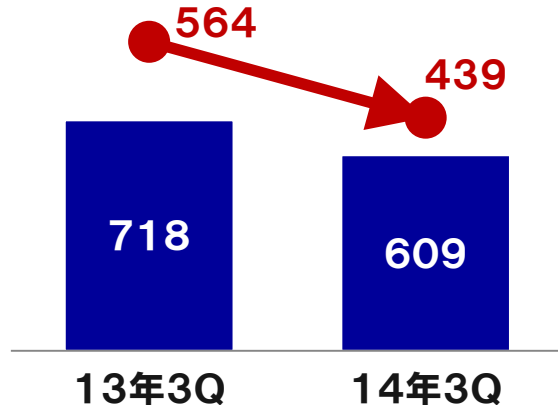
## タイ (TYM)



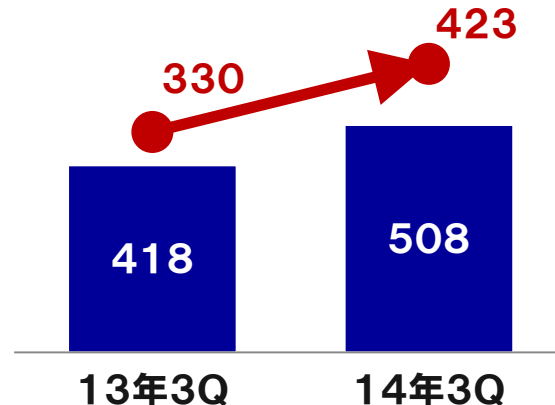
出荷台数  
(千台)

売上高  
(億円)

## ベトナム (YMVN)



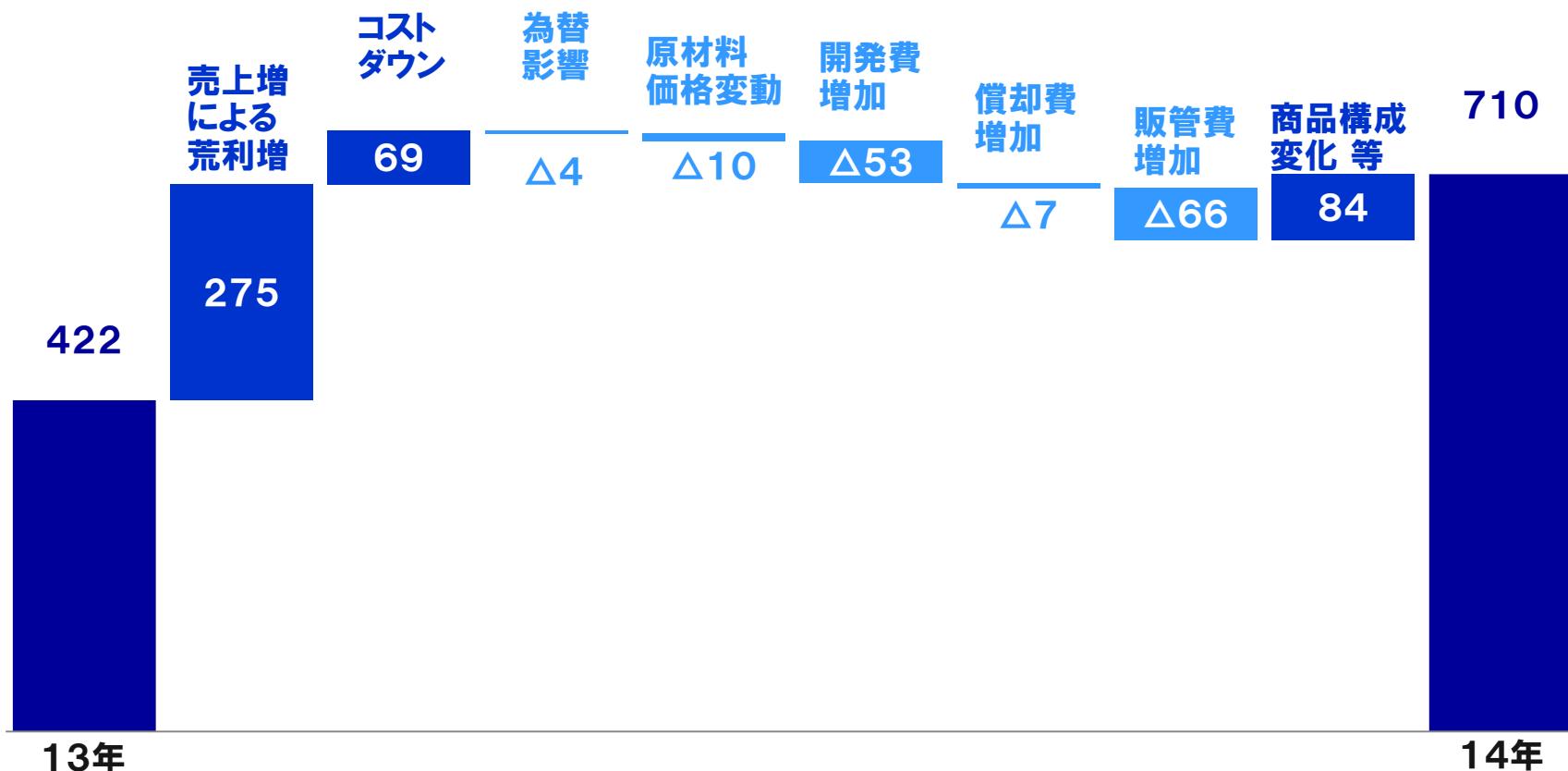
## インド (IYM)



# 営業利益変動要因（3Q）



（億円）



13年 (\$/€: 97/127)

14年 (103/140)